



学校だより

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

Tel 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <http://www.taiki.hokkaido-.ed.jp>

文責 校長・高橋 豊

このまちの、すべてが教材です。

1学年 コミュニケーション・スタート・プログラム 2日間で開催

5月14日(木)・15日(金)の2日間、大樹高校コミュニケーションスタートプログラム(以下CSP)を1学年で実施しました。これは本年度より実施する本校独自の教育活動で、様々な地域から集まった生徒に、対人コミュニケーションの方法や集団生活のあり方、探究活動等の課題発見力や解決力を身に付けてもらうことを目的に企画しました。

【 1日目 】

①②コミュニケーションスキルトレーニング(CST)

自己理解と他者理解を目的に、同級生にインタビューをし、その内容をホワイトボードに書き込んでいくという活動を行いました。



③キャリアプラン「はじめの一步」

キャリアデザインの見通しを持つことを目的に、理想の75歳の人物像を想定し、そこに至るまでのキャリアを検討しました。



④調理実習

大樹町の食材を利用してうどんを調理しました。麺は茹でていただいたものを「大樹うどん」さんより購入したほか、豚肉は「源ファーム」さんから無償でご提供いただきました。また、デザートとして、地元スイーツ店「パティスリー・ナオヤヒロセ」さんのワッフルをいただきました。ご協力いただき、ありがとうございました。



⑤ようこそ教頭

教頭講話を行いました。生徒は事前に質問を教頭にぶつけており、その回答をしながら、ルールとマナーの違いなど生徒に考えさせる問題提起もありました。

⑥学年団教員との座談会

学年団教員のうち3名の教員を囲み、各教員のキャリアについて座談会を行いました。ベテラン教員の中には様々な経験をしている者がおり、人生観に刺激を受けていました。



【 2日目 】

①～④大樹町巡り

過去の大樹町、現在と未来の大樹町について、様々な史跡や施設を巡りながら考えてもらう企画です。熱心にメモを取り、大樹町の歴史やロケット開発の今後について、さらなる探究心をもつことができました。



⑤・⑥スポーツレク(ミニバレー)・生徒企画レク(バドミントン・ワードウルフ)

スポーツやレクリエーションを行い、集団行動のあり方を学びつつ、親睦を深める取組を行いました。

